

# 雑がみリサイクルで、ごみダイエット！

クイズの答えは以下の通り。雑がみとして出せるものは、奇数の番号のもの。出せないものは、偶数の番号のものです。

雑がみは新聞紙や段ボールと同じ、リサイクル可能な紙資源です。資源物として回収すれば、リサイクルされ、新しい紙製品に生まれ変わることができます。

しかし、下のグラフからわかる通り、福岡市の家庭から出る燃えるごみの中に、2018（平成30）年度は「リサイクル可能な雑がみ」が4万トンも入っていました。雑がみをリサイクルすれば、ごみ袋代も節約できます。ごみダイエット、始めましょう！

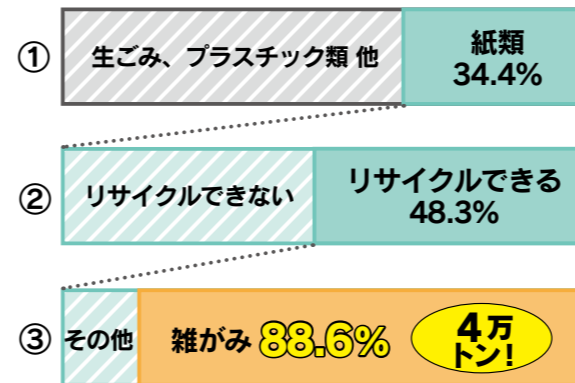
## 雑がみとして出せるもの

- ①お菓子などの紙箱
- ③ティッシュ箱（取り出し口のビニールは取り除く）
- ⑤ラップやアルミホイル、トイレトペーパーのロール芯
- ⑦紙袋（持ち手が布、ビニールの場合は取り除く）
- ⑨チラシ
- ⑪書類や学校のプリント
- ⑬はがき・封筒（窓付き封筒のビニールは取り除く）
- ⑮パンフレット・雑誌
- ⑰書籍・コミック
- ⑲洋服についている値札などの紙

## 雑がみとして出せないもの（禁忌品）

- ②においのついた紙（洗剤や線香の箱）
- ④カーボン紙（宅配便の伝票）
- ⑥感熱紙（レシートやファックスの紙）
- ⑧圧着はがき（のりづけされていて開封するまで中身が見えないはがき）
- ⑩写真
- ⑫ビニールコーティングされた紙
- ⑭使用済みのピザの箱
- ⑯絵の具やクレヨンで描いた画用紙
- ⑰冊子付録のCD・DVD
- ⑲紙以外のもの（ビニール・金属など）

## 2018（平成30）年度 燃えるごみの量 約27万トン



牛乳パックはリサイクルボックスのあるスーパーへ



新聞、段ボールと雑がみとは分けて、それぞれ別に束ねて集めましょう



⑫ビニールコーティングされた紙

ゆっくり破って、ビニールが残るものは×

## 雑がみの出し方

### 1 雑がみを紙袋に集める

集める紙袋に指定はありません。ごみ箱の横に雑がみ回収用の紙袋を置いておけば、簡単にごみと雑がみを分別できるのでおすすめです。



### 2 紙袋を閉じる

回収する時にバラバラにならないように工夫を（ホッチキスで止めるなど）。雑誌やパンフレットなどの大きな雑がみは、ひもで十字にしぼるだけでOK。



粘着テープは使わないで×



### 3 回収拠点へ持ち込む

新聞や段ボールと同じように、地域で行われている古紙回収（地域集団回収）や資源物回収拠点に持ち込んでください。回収拠点は福岡市内に400か所以上あります。近所の回収拠点は「福岡市ごみの資源の分け方・出し方情報サイト」で調べることができます。



左のコードを読み込むか  
福岡市ごみと資源  
で検索

検索

## リユース家具の持ち込み受付、提供実施中！



新生活のシーズン。買い替えや子どもの独立、引っ越しなどで不要になった家具はありませんか。臨海3Rステーションでは、自分にとっては不要でも、必要とする人に使ってもらう「Reuse（リユース）」のお手伝いをします。

開館日の10:00～16:00、1階リユース家具展示場で家具の持ち込みを受け付け、提供します。詳細はホームページの持ち込み規定や館内のチラシでご確認ください。

※持ち込み品は返却できません。貴重品などが入っていないかを確認の上、お持ち込みください。  
※家具の在庫状況により、持ち込み時期の変更をお願いすることがあります。

### 持ち込む前に確認を

- 家具の大きさは、高さ160cm、幅120cm、奥行60cm以内に限ります。  
※すきま家具（高さ180cm、幅60cm、奥行40cm以内）とベッドを除く。
- 受付できないもの…コンセント付家具（コタツ、鏡台、学習机、レンジ台など）、マットが付いているベッドで、マットにシミや破れがあるもの、マットの弾力性がないもの、ダブルベッド、3人掛け以上のソファ、コーナー用ソファ、旧型コーナー用テレビ台、ベビーベッド、ベビーチェアなどのベビー用家具、壊れているもの。

ものを大切に長く使う  
お手伝いをしています



家具修理中のボランティアスタッフ

## 修理して、長く大事に使おう

3Rの中で一番大切なのは、「Reduce（リデュース）」＝「ごみを減らす」こと。捨てる前に修理ができるかもしれません。臨海3Rステーションでは、修理をして再び使っていただくためのお手伝いをしています。対象は、福岡市内に在住または通勤する個人の方です。毎月1日から、その月に開催される分の予約を受け付け（電話・FAX・来館）。詳細はホームページをごらんください。

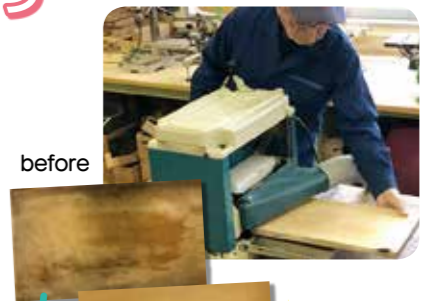
直るかな？と思ったら  
ご相談ください



おもちゃのお医者さん

### ◆おもちゃの病院

毎月第4日曜日、「おもちゃのお医者さん」が、子供向けのおもちゃを診察・修理しています。定員10名（1家族1点）。診察は無料（部品が必要な場合は実費）。  
※入院となったり、修理しても完治しないことがあります。



### ◆木のまな板削り

スタッフが1枚ずつ丁寧にまな板を削ります。月2回、開催日を決めて行います。  
定員各日12名（まな板は1人1枚。木製、幅30cm以内のもの）、無料。